

## 広食性蚕の低コスト人工飼料育標準表（改定）

### － 2 齡 1 回給餌法－

（蚕試 養蚕経営部）

#### 1 背景とねらい

家畜飼料素材などを原料とし桑葉粉末を極端に減らした低コスト人工飼料の開発と、桑葉粉末を含まない人工飼料で選抜した広食性蚕品種「あさぎり」の育成により、1～4 齡人工飼料育・5 齡桑育の新しい養蚕経営方式の実用化に向けた試験が進められている。広食性蚕の低コスト人工飼料育標準表については平成2年度に指導上の参考事項として示したが、2 齡期間が普通蚕品種は4日であるのに対し広食性蚕「あさぎり」は3日程度であり、そのうち飼料の摂食時間は50時間内外なので、稚蚕人工飼料育の労力削減と飼育所内への作業者の出入りを減らし病原の持込みを防止する目的で、2 齡期の給餌回数を減らした飼育標準表を策定したので参考に資する。

#### 2 技術内容

##### 1) 広食性蚕の低コスト人工飼料育標準表（2 齡 1 回給餌法）

- (1) 広食性蚕品種「あさぎり」の低コスト人工飼料育における2 齡給餌回数を従来の齡中2回から餌付け時の1回とする。
- (2) 2 齡 1 回給餌の給餌量は、齡中2回給餌の場合の2回分の給餌量を合わせた量とする。
- (3) 2 齡 1 回給餌の蚕座面積は、齡中2回給餌の場合の2回目給餌の際の蚕座面積と同じとし、1眠時に拡座する。
- (4) 2 齡の餌付けは起蚕が十分に揃った時点で行う。

##### 2) 2 齡 1 回給餌による労力削減の効果

- (1) 2 齡 1 回給餌を導入すると2 齡 2 回給餌に比べ稚蚕人工飼料育期間の労力が約4%削減できる。

#### 3 指導上の留意事項

- 1) 2 齡 1 回給餌とする場合は、目的湿度が十分保てる飼育施設で行い、また、気流が強くと人工飼料が乾燥するような位置（ダクト吹き出し口の付近等）では避ける。
- 2) 2 齡 1 回給餌の場合、特に給餌の際に給餌むらができると不揃いや遺失蚕の原因になるので、できるだけ均一に給餌する。
- 3) 2 齡の経過は普通蚕品種より短いので、催眠期の除湿適期を逃さないようにする。

4 試験成績概要

表1 広食性蚕「あさぎり」の低コスト人工飼料育標準表

(対20,000頭)

蚕齢	日順	時刻	温度	湿度	作業内容	蚕座面積	給餌量	飼育上の留意事項
I 齢	1	am	29℃	85%	掃立	0.24㎡	500g	掃立後に防乾紙をかける。 作業時以外は暗くする。 繭蚕の片寄りや給餌むらがある場合はむら直しをおこなう。
		pm	〃	〃	(むら直し)			
	2	am	〃	80%	(観察)	0.32	400	掃立後24時間目の毛振り状態を観察する
		pm	〃	〃	2回目給餌			
3	pm	〃	〃	〃	拡座	0.80		眠蚕出現時に防乾紙をとり除湿を行う。 拡座後追い出し蚕防止剤を蚕座周囲に散布する。 眠中の蚕座が乾きにくい飼育所では拡座と同時に除湿を行う。
						0.64		
II 齢	5	am	28	80%	2齢餌付け	0.80	2,300	蚕が起き揃ってから餌付けする。 給餌後に防乾紙をかける。
						0.64	1,300	
	6	am	〃	〃	2回目給餌	0.80	1,000	蚕箔2枚/箱に分箔し、追い出し蚕防止剤を蚕座周囲に散布する。 眠中の蚕座が乾きにくい飼育所では拡座と同時に除湿を行う。
						0.64	1,000	
7	am	〃	〃	分箔・拡座	1.60 (0.8×2)		蚕箔2枚/箱に分箔し、追い出し蚕防止剤を蚕座周囲に散布する。 眠中の蚕座が乾きにくい飼育所では拡座と同時に除湿を行う。	
								pm
III 齢	8	am	27	80%	3齢餌付け	1.60	6,000	蚕が起き揃ってから餌付けする。 餌が乾燥する場合は、防乾紙をかける。
						(0.8×2)	(3,000×2)	
	9	pm	〃	〃	2回目給餌	2.40	4,000	眠中の蚕座が乾きにくい飼育所では拡座と同時に除湿を行う。蚕箔4枚/箱に分箔する。
						(1.2×2)	(2,000×2)	
10	pm	〃	〃	拡座 (除湿)	3.20 (0.8×4)		配蚕用コンテナ又は蚕箔で起蚕配蚕とする	
								(75)
IV 齢	12	am	26	75%	除沙網を2枚入れ4齢餌付け	3.20	20,000	除沙網はトリカルネット(S-2)を用いる蚕が起き揃ってから餌付けする。 給餌後に防乾紙で蚕座を被覆する。 移動蚕座全体をシートで覆う。
						(0.8×4)	(5,000×4)	
	13	am	〃	〃	除沙・拡座 2回目給餌	8.00	25,000	給餌前に、除沙網ごと新しい蚕箔に移し替え、古い餌の除沙を行う。
14	pm	〃	〃	除湿			防乾紙被覆を取り除き、消石灰を散布する扇風機等を利用し飼料の乾燥を図る。	
								65
15	am	〃	〃					
								〃
V 齢	17	pm			網2枚入れ5齢桑付け	蚕座面積・給桑量は普通蚕の標準表に同じ		桑付けが遅れないよう注意する。 蚕体消毒を行い、網入れ後桑付けする。

注 網の作業内容及び数字は2齢2回給餌の場合のものである。